



清掃を行う大会運営ボランティア

答 大会を通し、スポーツに対する市民の関心が、いっそう高められたとともに、関係団体と連携した円滑な大会運営ができたと考えている。

また、延べ866名が従事した大会運営ボランティアについて、大会終了後も各種市民活動を継続していただけるよう、市民サポーター研修会などを開催し、市民サポーターの育成に取り組んできた結果、60名のかたに登録していただいたところである。

更に、各競技会場における食の情報発信や、市民と連携した本市文化のPRなど、西条市らしいおもてなしができたことで、今後、観光などによる交流人口の拡大を期待している。

高橋 保 議員



- (議案質疑)
- 1 学校空調設備設置支援業務委託事業について (一般質問)
 - 1 四国新幹線の早期実現に向けた取組について

小・中学校教室へのエアコンの導入時期は？

問

教室のエアコン設置については、以前からPTAや保護者、児童・生徒などから早期設置を望む声が多数寄せられ、本議会においても、導入に向けての意見や要望が出されていた。更に平成29年11月には小・中学校の校長・教頭・PTA連合会長らで組織する西条市立小・中学校業務改善推進委員会からも各教室にエアコンを設置してほしいという要望がなされたが、これをどう受け止め、具

体的にどのようなスケジュールで導入を進めていくのか。

答

教室のエアコン設置に関しては、これからの学校教育にふさわしい環境整備として以前から要望が多く挙がっていたもので、教育環境の改善を図る上で早期の対応が必要と判断し、着手するものである。具体的には、平成29年度内に事業者の公募に向けた準備を行う。平成30年度は4月以降に事業公表、現地見学会、事業者の募集、提案審査を経て、7月頃までに事業者決定を行い、設計後、11月から順次施工を開始し、平成31年度末までに設置を完了する予定である。



夏季の授業風景

西条市民 クラブ

佐伯利彦 議員



- (議案質疑)
- 1 地域自治推進事業について (一般質問)
 - 1 農業労働者の確保について

就農を希望する移住者の積極的な確保を！

問

農業労働力の確保は、市内の人材に加え、UターンやIターンなど、他地域からの移住による新規就農者の確保が重要であり、人口減少に悩む自治体として、農業をするために移住するかたが増えることは、非常に喜ばしいことである。

人口減少に歯止めをかけ、

かつ地域の農業を守っていくためにも、全国に向けて就農希望移住者の募集を始めるべきである。就農希望者から「農業をするなら西条へ」との合い言葉が出てくるよう、本市で農業することの魅力やメリットをアピールしてほしいと思っているが、移住を伴う新規就農人材を発掘するために、どのような取組を行っているのか。

また、都心部の若いかたが農業をするために移住してくることを期待しているが、実際に本市へ来て農作業を体験する農作業体験ツアーなどを開催することについて、どのように考えているのか。



新・農業人フェアの様子